

スペシャルすまいる

No. 2015 April 44

NIKKO City Council of Social Welfare

Public Relations Magazine "SPECIAL SMILE" of Nikko-Shakyo



平成26年12月7日に行った災害入門講座で『ダンボールトイレ』をつくった様子だっきー！



日光市社会福祉協議会
イメージキャラクター「ニッキー」

CONTENTS

- 第9回社会福祉大会・福祉の標語コンクール 2～3ページ
- わたしの地域のふくし活動 4～5ページ
- 寄附、東日本大震災・広島大雨災害義援金のお礼と報告 6ページ
- ボランティア・福祉教育推進センター活動レポート 7ページ
- ボランティア活動推進校事業（シリーズ④） 8ページ
- 共同募金のお礼と報告 8ページ



この広報紙の発行にはみなさまからご協力いただきました赤い羽根共同募金の配分金が使用されています。

視覚障がいのある方に、「声の広報」「点字広報」を発行しております。ご利用を希望される方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまち」実現に向けて

第9回 日光市社会福祉大会開催

3月14日(土)、今市文化会館大ホールにおいて、第9回日光市社会福祉大会が開催されました。この大会は、私たちが住み慣れた地域で共に安心して暮らしていくために、積極的な取り組みを誓うとともに、社会福祉の推進に功績のあった方々への表彰を行いました。

記念講演では、群馬大学の片田敏孝教授より、岩手県釜石市内の小・中学校での防災教育が生んだ「釜石の奇跡」の話を踏まえ、「想定外を生き抜く力～大津波から生き抜いた釜石市の児童・生徒の主体的行動に学ぶ～」と題して、講演をいただきました。

今大会も多くの方にご参加いただき、盛会のうちに終了しました。



【表彰】

社会福祉施設・団体等従事者

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|--------|---------|-----|--------|-------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 沼田 啓子 | 田村 清美 | 駒島 千代美 | 阿久津 さがみ | 末直子 | 手塚 かおり | 手塚 裕子 | 手塚 千裕子 | 五月女 祥子 | 酒井 優美子 | 竹之内 美紀 | 星 由香里 | 竹原 祐子 | 氏家 裕香 | 日向野 恵子 | 沼尾 幸子 | 郡司 眞知子 | 河原崎 慎也 | 大島 輝子 | 佐藤 妙子 | 福田 希慧 |
| | | | | | 鶴下 幸枝 | 山下 美恵 | 小倉 美香 | 入江 小夜里 | 阿久津 研二 | 北村 知尋 | 斎藤 裕子 | 湯澤 多美子 | 狐塚 誠 | 森川 麻紗美 | 渡邊 和貴 | 鳥居 淑恵 | 大山 真一 | 濱田 幸代 | 月井 美智子 | |



日光ライオンズクラブ

ボランティア・団体等

【感謝】

自治会長・行政推進員

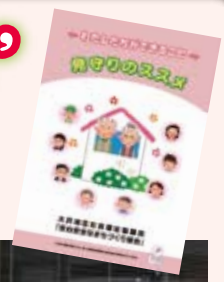
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--------|------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 根本 正男 | 菅沼 茂 | 渡邊 孝 | 八木澤 忠明 | 高橋 正行 | 赤松 浩 | 伴照 雄 | 大島 昭吾 | 福田 洋吾 | 朝妻 秀夫 | 竹内 みや子 | 福田 永吉 | 福田 久雄 | 柴田 晃 | 小曾根 信一 | 石月 忠道 | 齋藤 博 | 細井 吉男 | 沼尾 清喜 | 金子 朋安 | 大嶋 健一 |
| 山口 克雄 | 八木澤 隆勝 | 小栗 雄 | 山越 一司 | 爲川 茂 | 渡邊 友三郎 | 堀川 照子 | 深川 勝博 | 福田 辰夫 | 手塚 雅男 | 柿沼 榮 | 成島 一貞 | 高橋 貞男 | 小倉 稔 | 手塚 正 | 池田 廣 | 清都 一孝 | 飯島 孝 | 星 義成 | 小川 信一 | |

日光市社会福祉協議会会長表彰・感謝 (敬称略)

大沢地区

OSAWA

“平成版 向こう三軒両隣”の地域づくりを目指して



安心安全なまちづくり部会では、隣近所での見守り活動を推進するため、地区内の見守り活動に関わる機関や団体が活動について情報を共有し、地域の現状に即した活動のあり方について検討しています。そのなかで、平成26年12月に見守り活動への意識啓発を目的として、『見守りのススメ～わたしたちができること～』（見守り活動の手引書）を作成しました。



手引書では、日常生活のなかで一人ひとりが“できること”や異変に気づくためのポイント、相談のながれなど図を用いて分かりやすく掲載しています。

手引書が見守り活動への関心を高め、住民同士がつながりを実感し、いつまでも住みなれた地域で安心して生活できるまちづくりのきっかけになればと考えています。

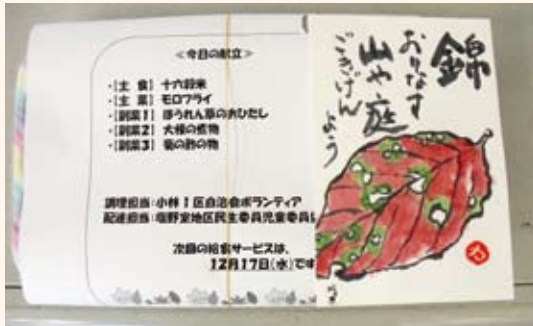
塩野室地区

SHIONOMURO

「元気いっぱい暮らせるまち」を目指して

いきいきサロン

農閑期となる11月～3月に掛け、地区内の自治会と協働して、公民館等を利用し、高齢者の介護予防や交流の場づくりを目的に「いきいきサロン」事業を実施しています。今年度は、地域包括支援センターに依頼し「認知症」をテーマに講話をいただき、その後はレクリエーションや会食などを通して楽しい時間を過ごしました。



給食サービス

高齢者のひとり暮らし・夫婦世帯などで、見守りが必要と思われる世帯を対象に、安否確認を兼ねて手作りの「お弁当」を月1回配布しています。毎月交代する自治会等からの協力者や民生委員児童委員の協力のもと、ボランティア作成の絵手紙を添えたお弁当の配布を通して、「見守り活動」を実施しています。

日光
NIKKO
地区

役員研修会

自分達のくらしは自分達で守る!

平成26年度、日光地区社会福祉協議会では、日光地区社協役員を対象に「防災」「地域福祉」のテーマのもと、2回の研修会を行いました。2つとも、多くの自治会が向き合っている問題です。どのように取り組んでいくのか、悩んでいるところも多いかと思えます。日光地区内にて先進的に取り組んでいる自治会にお願いし、活動を発表して頂きました。



自治会により取り組み内容は異なりますが、共通するのは自分達の「くらし」は自分達で守るという思いです。

身近なところに実践者がいることを知り、勇気付けられたのか、発表後の質疑応答の時間では、多くの質問が寄せられ、苦労した点、工夫した点等の情報やアドバイス等の意見交換が積極的に行われました。

栗山
KURIYAMA
地区

ふれあい交流会

～ 人と人とのつながりを大切に ～

栗山地区社会福祉協議会では、栗山地域の各地区に伝わる「獅子舞」とおして住民同士の交流を図ろうと、「ふれあい交流会」を実施しました。

獅子舞は、栗山地区の人々によって脈々と受け継がれてきた伝統芸能で、市の無形民俗文化財にも指定されています。そんな獅子舞をとおして、自分の住む栗山を知ろう、知ってほしい、という住民の方々の思いから、この交流会が実現しました。



今回は川俣地区の獅子舞を見学させていただきました。参加した方々からは「伝統的な川俣の獅子舞が見られてよかった」、「とても感動した」、「なかなか会えない人たちに会えてよかった」、「川俣の方達と交流できてよかった。今後、他の地区でも続けてほしい」等の声を聞くことができました。栗山の人々にとって大切な獅子舞をとおしての交流ができ、有意義な時間となりました。

平成26年12月1日～平成27年2月28日取り扱い分

寄附報告

| 《一般寄附》 | | | 《一般寄附》 | | | 《一般寄附》 | | |
|--------|---|---------|--------|-----------------------|--------|--------|----------------------|----------------|
| 取扱 | 寄附者名 | 金額(円) | 取扱 | 寄附者名 | 金額(円) | 取扱 | 寄附者名 | 金額(円) |
| 本所 | 小林農産物直売組合 | 40,192 | 日光 | (株)星野建設 | 5,000 | 足尾 | 前野 芳子 | 20,000 |
| 本所 | 日光市今市公民館 ふれあい教室・いきいき教室・ 登山入門教室受講生 | 3,241 | 日光 | (有)大橋材木店 | 1,000 | | | |
| 本所 | NPO法人 日本入れ歯リサイクル協会 | 20,831 | 日光 | 株式会社谷八 | 3,000 | 《香典返し》 | | |
| 本所 | 早川 勇 | 300,000 | 日光 | 伊谷理容店 | 2,000 | 取扱 | 寄附者名 | 金額(円) |
| 本所 | 守屋教育映画 守屋立也 | 5,300 | 日光 | (有)文賞堂 | 1,000 | 本所 | 高村 光康 | 100,000 |
| 本所 | 日光山輪王寺 朝粥会 | 100,000 | 日光 | 株式会社ジェイピー とちぎ薬局日光店 | 1,000 | 藤原 | 沼尾 幸枝 | 30,000 |
| 本所 | ボーイスカウト今市第2団 | 194,584 | 日光 | ビューティサロン・クープ | 1,000 | 藤原 | 沼尾 岳士 | 100,000 |
| 本所 | 奥日光写真クラブ 代表 福田政行 | 30,000 | 日光 | 橋本商店 | 1,000 | 藤原 | 大島 レイ | 30,000 |
| 本所 | 小野 ヨシエ | 10,000 | 日光 | 櫻井青果 | 1,000 | 藤原 | 株式会社 ホテルサンシャイン鬼怒川 | 300,000 |
| 本所 | 国鉄宇都宮駅旅行センター会 | 4,452 | 日光 | デイサービスセンターのぞみ | 2,000 | 藤原 | 齋藤 裕州子 | 50,000 |
| 本所 | 匿名 | 5,000 | 日光 | 匿名 | 5,000 | 藤原 | 川添 洋 | 50,000 |
| 本所 | 匿名 | 1,000 | 藤原 | 神田 正治 | 2,494 | 《物品寄附》 | | |
| 日光 | 大橋板金 | 2,000 | 足尾 | 杉山 眞市 | 50,000 | 取扱 | 寄附者名 | 品名 |
| 日光 | 星野商事(株) | 2,000 | 足尾 | 神山 時子 | 20,000 | 藤原 | 荻野 和子 | 未使用タオル 400本 |

「東日本大震災義援金」のお礼と報告

このたびは、「東日本大震災義援金」へ多くの皆さまからの温かいお気持ちをお寄せいただき、誠にありがとうございます。

日光市及び社会福祉協議会の窓口等に寄せられた皆さまからの義援金は、2月28日現在、**45,449,238円**となっております。

この義援金は、一部の指定寄付(義援金)を除き、日光市と社会福祉協議会で取りまとめ、皆さまの温かいご支援とともに日本赤十字社栃木県支部に送金をさせていただきました。

当該義援金については平成27年3月末まで受け付けております。(延長される場合もあります。詳しくは日本赤十字社HP等にてご確認ください。)

募金箱実績 (2/28 現在 : 2,571,726円)

「平成26年広島大雨災害義援金」のお礼と報告

総額

307,489円



ご協力ありがとうございました!

平成26年8月27日～平成26年12月25日までの約2ヶ月間、日光市役所及び社会福祉協議会の窓口募金箱を設置し、義援金の募集をおこないました。

多くのみなさまから温かいお気持ちをお寄せいただき、誠にありがとうございました。

ご協力いただきました義援金は、日本赤十字社へ全額送金し、被災地支援に活用させていただきます。

協力者名簿 (敬称略)

- 日光市職員互助会 143,165円
- 日彫会 38,000円
- 24時間バレーボール実行委員会 26,927円
- 豊岡地区社会福祉協議会 43,431円

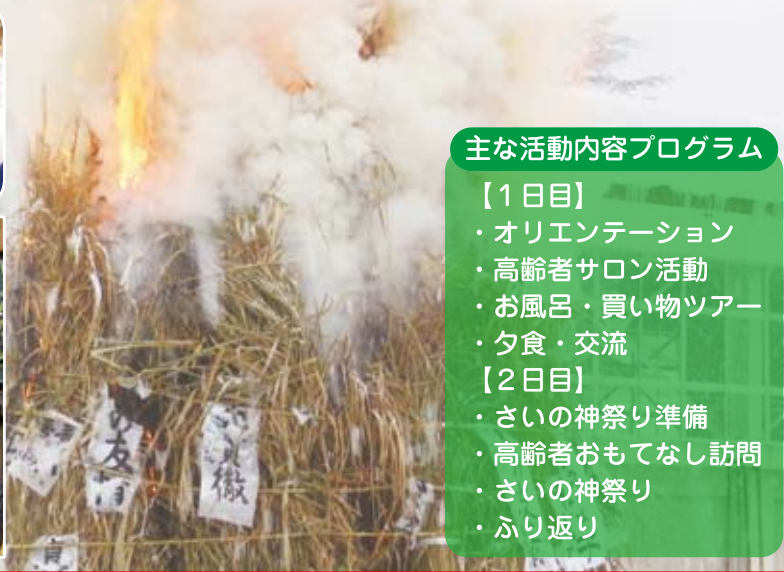


ユース共働プロジェクト2015

平成27年1月10日～11日、新潟県妙高市で「ユースワーク共働プロジェクト2015」を開催しました。この事業は、異なる地域でボランティア活動を行っている若者たちがつながり、活動実践を通じ、「共働」の大切さを学び次への活力を高めることを目的としています。

本会と妙高市社会福祉協議会では、平成21年度からこの事業を毎年継続開催しています。今回は日光市から7名、妙高市から11名の中・高校・大学生ボランティアが参加し妙高市長沢地区で共働活動を実践し多くのことを学び交流することができました。

日光×妙高



主な活動内容プログラム

【1日目】

- ・オリエンテーション
- ・高齢者サロン活動
- ・お風呂・買い物ツアー
- ・夕食・交流

【2日目】

- ・さいの神祭り準備
- ・高齢者おもてなし訪問
- ・さいの神祭り
- ・ふり返り

平成27年度 ボランティア活動保険のご案内

平成26年度にご加入いただいている「ボランティア活動保険」は、補償期間が平成27年3月31日午後12時までです。引き続きまたは新たに保険加入を希望される方は、更新・加入の手続きが必要となります。

ボランティア活動を行う方はぜひご加入下さい。

◆ ボランティア活動保険の概要

日本国内におけるボランティア活動中に起こる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方々を補償する保険です。

ボランティア活動中のケガや活動のための往復途上の事故などを補償します。また、天災タイプでは、基本タイプにおける補償に加え、天災(地震・噴火・津波)によるケガも補償します。詳細等は本会にお問い合わせ下さい。

◆ 年間保険料

| | Aプラン | Bプラン |
|-------|------|------|
| 基本タイプ | 300円 | 450円 |
| 天災タイプ | 430円 | 650円 |

◆ 手続き後の補償期間

平成27年4月1日午前0時～平成28年3月31日午後12時まで(中途加入の場合は、手続きの翌日から平成28年3月31日午後12時まで)

◆ 手続きに必要なもの

- ・保険料
- ・印鑑(複数名でご加入の場合は、代表者の印鑑と加入者名簿)

手続き・問い合わせ先

日光市社会福祉協議会

- ◆ 本所(今市511-1) TEL.0288-21-2759
- ◆ 日光支所(花石町1942-1) TEL.0288-54-2143
- ◆ 藤原支所(鬼怒川温泉大原2) TEL.0288-77-2777
- ◆ 足尾支所(足尾町赤沢3-23) TEL.0288-93-0002
- ◆ 栗山支所(日蔭575) TEL.0288-97-1188

地域福祉と教育 Part4 : 一年の振り返り

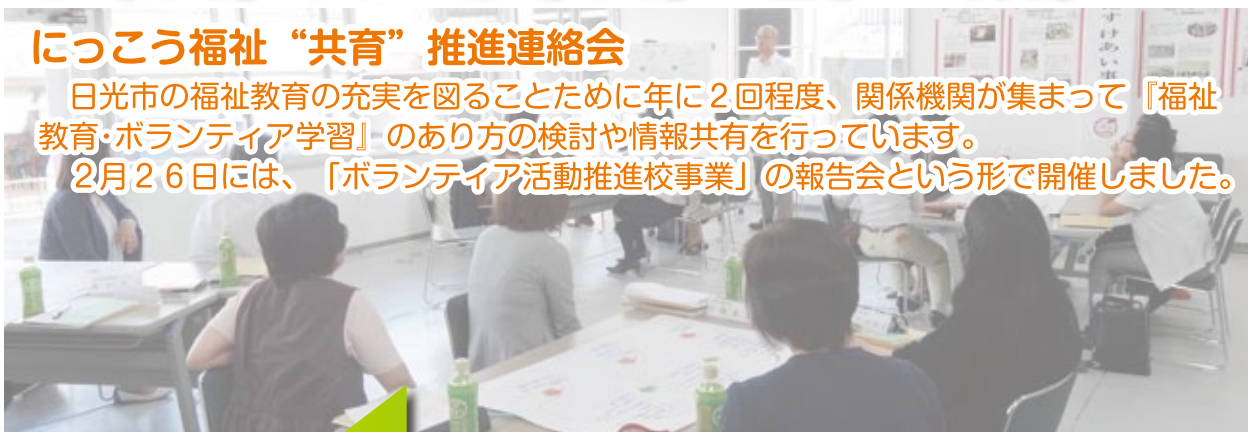
地域が育てる 地域が育つ福祉 “共育”



にっころ福祉 “共育” 推進連絡会

日光市の福祉教育の充実を図ることために年に2回程度、関係機関が集まって『福祉教育・ボランティア学習』のあり方の検討や情報共有を行っています。

2月26日には、「ボランティア活動推進校事業」の報告会という形で開催しました。



ボランティア活動推進校「事業報告書」が完成!



今年度のボランティア活動推進校事業は地域の方との交流をテーマにした活動が多く見られました。学校の先生からは「学校という限られた交流の場から、地域に出てさまざまな年代・立場の方と交流し、ボランティア等の社会貢献活動を行うことで子どもたちの心の教育になった」や「学校が地域と係っていくことで、地域の方々に学校の活動を理解してもらうことができ、積極的な協力を得られるようになった」といった感想をいただきました。

これからも地域での「ふれあい」「支えあい」「学びあい」を活かした福祉共育の推進に力を入れていきたいと思えます。



赤い羽根共同募金

実績報告



昨年10月から12月にかけて実施しました「共同募金運動」は、市民の皆様のご理解とご協力により、大きな成果を上げることができました。

お寄せいただいた浄財は、栃木県共同募金会に全額送金され、県内及び日光市内の地域福祉の向上やボランティア活動などに役立てられます。皆様のご協力ありがとうございました。



共同募金運動実績額ご報告

総額 17,959,097円
(平成27年2月末日現在)

【内訳】

| | |
|------------------|-----------------|
| 戸別募金 15,900,992円 | 法人募金 1,611,528円 |
| 学校募金 200,941円 | 職域募金 69,280円 |
| 街頭募金 39,907円 | 1円募金 70,822円 |
| その他の募金 65,627円 | |



表紙写真は災害入門講座の様子です。



社会福祉協議会では、この社協情報紙の表紙を飾る、『スペシャルすまいる』のタイトルにふさわしい「すてきな、最高の笑顔」の写真を募集しています。

* 応募先及び詳しくは、地域福祉活動推進係(21-2759)まで。